

神北地区

地域食堂「しき♪ラララ」

主催：しき♪ラララ運営委員会

協力：斎藤分町北部自治会



山田会長(中央後ろ)とボランティアスタッフさん

地域食堂「しき♪ラララ」は、斎藤分町北部周辺の高齢者や子どもたちなどを対象に、食を通して地域の世代間交流の場を提供したいという思いから始まった。毎月第2水曜日の18時から20時まで地域密着型通所介護を行う「デイサービス四季楽」で開催している。

令和元年5月からスタートし、毎回満席になる好評ぶりだ。

大人も子どもも楽しめる地域食堂にしたい



明るい外観の「デイサービス四季楽」



黄色いバンダナのボランティアスタッフさん

当初は「デイサービス四季楽」が開催している「地域推進会議」の中で、子どもを中心とした「こども食堂」の運営を模索していたが、運営委員同士の話し合いで、子どもだけでなく幅広い世代が利用できる「地域食堂」にしようと決めた。

現在、運営を担当しているのは「しき♪ラララ運営委員会」。斎藤分町北部自治会長で神北地区の主任児童委員でもある山田会長を中心とした「地域推進会議」の運営メンバーと食事を担当しているミズ・キャロット六角橋ランチ「にんじん」のメンバー、地域福祉活動をしているメンバーが、みなボランティアで参加している。

ここは地域の人気の憩いの場



素材にこだわったすべて手作りの食事



PRは、近隣の小学校や保育園へのチラシ配布と自治会の回覧板や掲示板を活用しているが、口コミの効果が大きいと言う。一度利用した方がご近所の方を誘って一緒に来るリピーター率が高い。「ここにはご近所の人と来ているが、にぎやかに食事ができるのがいいです」と笑顔で話す利用者が多い。

「四季楽」の施設内の台所は調理ができる規模ではなく、また毎日17時までデイサービスの場として運営されているため、この活動に賛同した「にんじん」が、手作りの食事を原価で提供してくれている。

毎回限定30食のため、利用するには予約が必要。電話の他に、QRコードの読み取り式の申込みができる。オープン以来、来月の予約をして帰る利用者が多い。18時からの1回だけの提供だけでは利用希望者に対応しきれず、オープンした次の月の6月からは、18時と19時の2部制にしたほどの人気ぶりだ。

活動団体とのコラボで楽しさが膨らむ！



【しき♪ラララ データ】

開催日時：第2水曜日

18時～20時

※①18時～②19時～の二部制

会場：デイサービス四季楽

利用料：子ども100円

大人300円

毎月、食事のほかに利用者が楽しめる企画もある。これまで、地域のバルーンアートのボランティアやオカリナ演奏グループ、神奈川大学ジャズ研究所が参加してくれている。

ある月の演奏に参加した神大生は「初めて地域食堂で演奏させてもらいましたが、あたたかい雰囲気の中で演奏を楽しんでいただけ嬉しかったです」と話した。

主な運営費は、食糧費以外は「かながわ地域支援補助金」を活用している。子どもが宿題をしたり遊んだりする場もここに作りたいが、スペースの問題で難しいのが悩みのようだ。

「しき♪ラララ」はまだ始まったばかり。地域の方が自分のまちを好きだと思えるようになる取組のひとつとして、これからも試行錯誤を繰り返しながらその歩みを進めていくことだろう。